
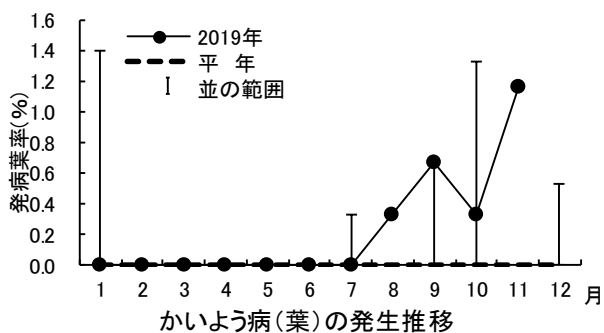


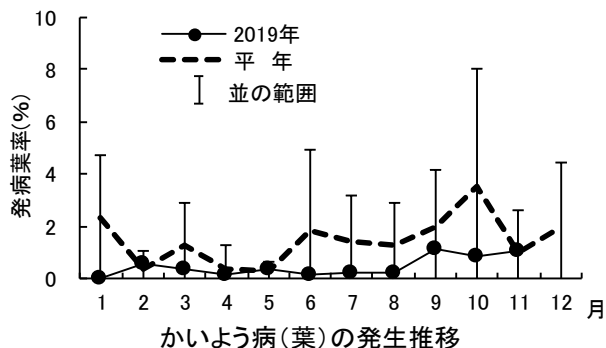
作物	かんきつ（温州みかん）	地域	沖縄群島
病害虫名	① かいよう病		
予報	12 月の発生量（平年比）	やや多	
	11 月からの増減傾向	↗	
予報の根拠	11 月の発生量（平年比）	やや多	
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移（↗）	

調査結果

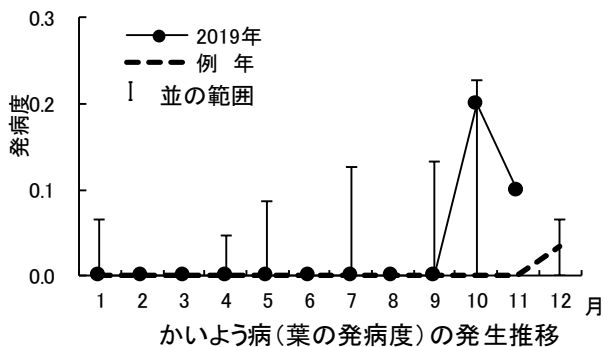
（発病葉率） 〈中央値〉



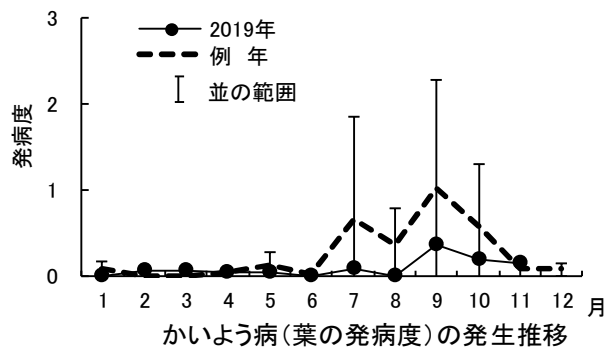
〈平均値〉



（葉の発病） 〈中央値〉



〈平均値〉



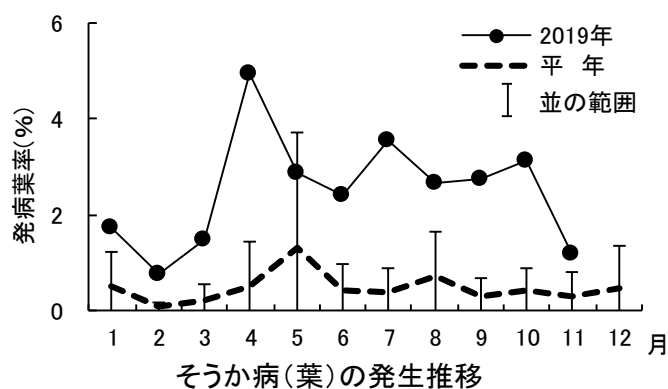
防除のポイント

- ・本病はミカンハモグリガによる食害痕から侵入しやすい。
- ・罹病葉・枝は伝染源になるので除去する。

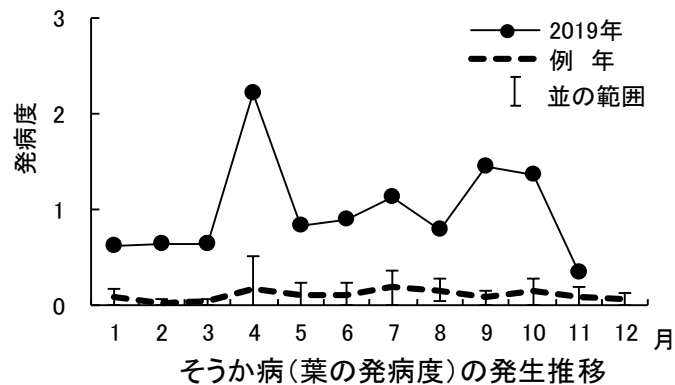
作物	かんきつ（温州みかん）	地域	沖縄群島
病害虫名	② そうか病		
予報	12 月の発生量（平年比）	多	
	11 月からの増減傾向	→	
予報の根拠	11 月の発生量（平年比）	多	
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移 (→)	

調査結果

(発病葉率)



(葉の発病度)




防除のポイント

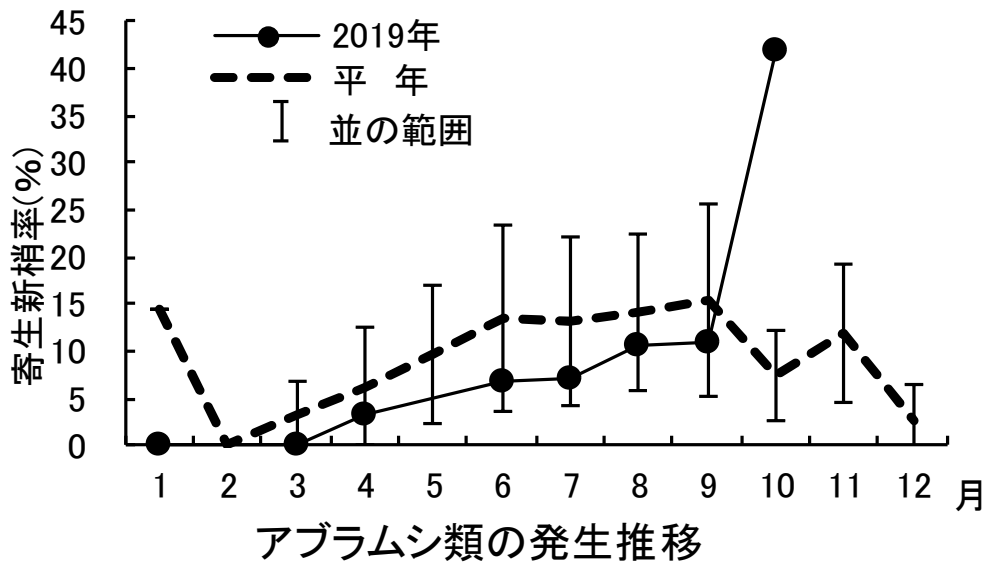
- 罹病葉・枝は伝染源になるので除去する。

被害果→



作物	かんきつ（温州みかん）	地域	沖縄群島
病害虫名	アブラムシ類		
予報	12 月の発生量（平年比）	—	
	11 月からの増減傾向	—	
予報の根拠	11 月の発生量（平年比）	—	
	その他 (気象要因など)	—	

調査結果




- ・ 調査新梢数が足りなかったため11月の調査データなし

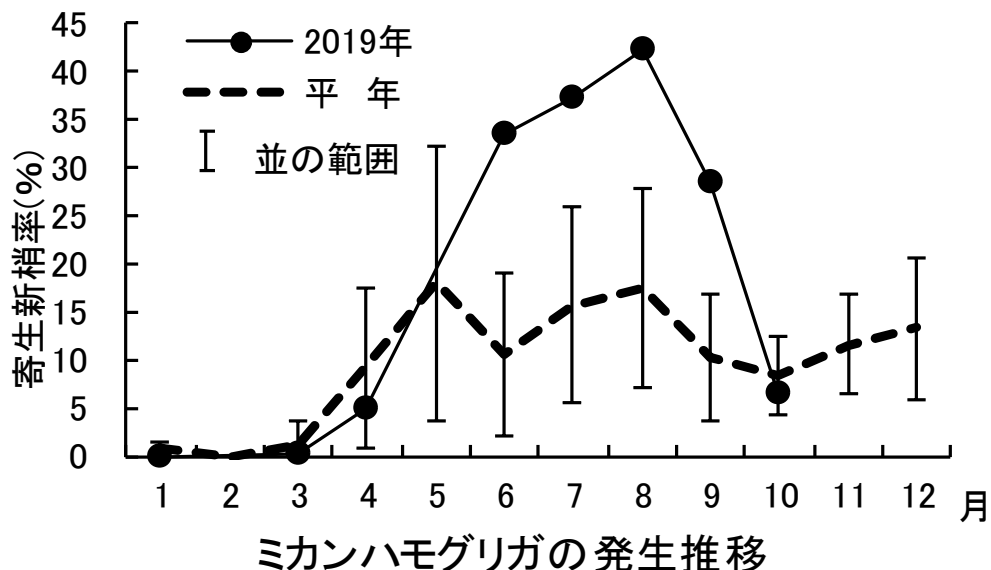
防除のポイント

- ・ テントウムシなどの天敵によって本種の増殖は抑えられるが、密度が高い場合には薬剤による防除を行う。
- ・ 新梢や新葉に寄生する。アリを探すことで、アブラムシの発見が容易になる。



作物	かんきつ（温州みかん）		地域	沖縄群島
病害虫名	ミカンハモグリガ			
予報	12 月の発生量（平年比）	—		
	11 月からの増減傾向	—		
予報の根拠	11 月の発生量（平年比）	—		
	その他 (気象要因など)	—		


調査結果



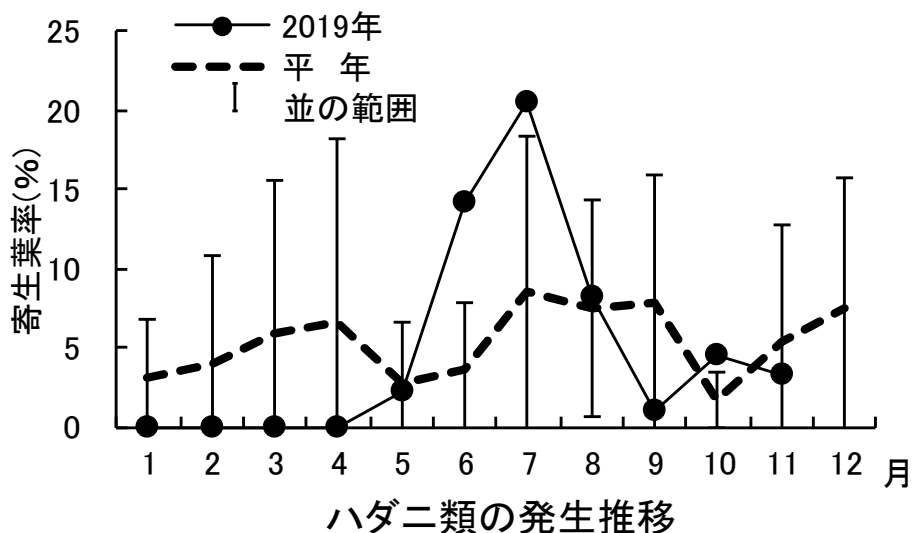
- ・ 調査新梢数が足りなかったため11月の調査データなし

防除のポイント

- ・ 被害葉にかいよう病が発生しやすく、翌年の伝染源になるので除去に努める。
- ・ 被害が目立つ場合は薬剤による防除を行う。

作物	かんきつ（温州みかん）	地域	沖縄群島
病害虫名	⑤ ハダニ類		
予報	12 月の発生量（平年比）	並	
	11 月からの増減傾向	↗	
予報の根拠	11 月の発生量（平年比）	並	
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移（↗）	

調査結果



防除のポイント

- ・ 薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。



ハダニの寄生による葉のかすれ症状